

季刊 旬のブンカが集うコミュニティマガジン

# ブンカ

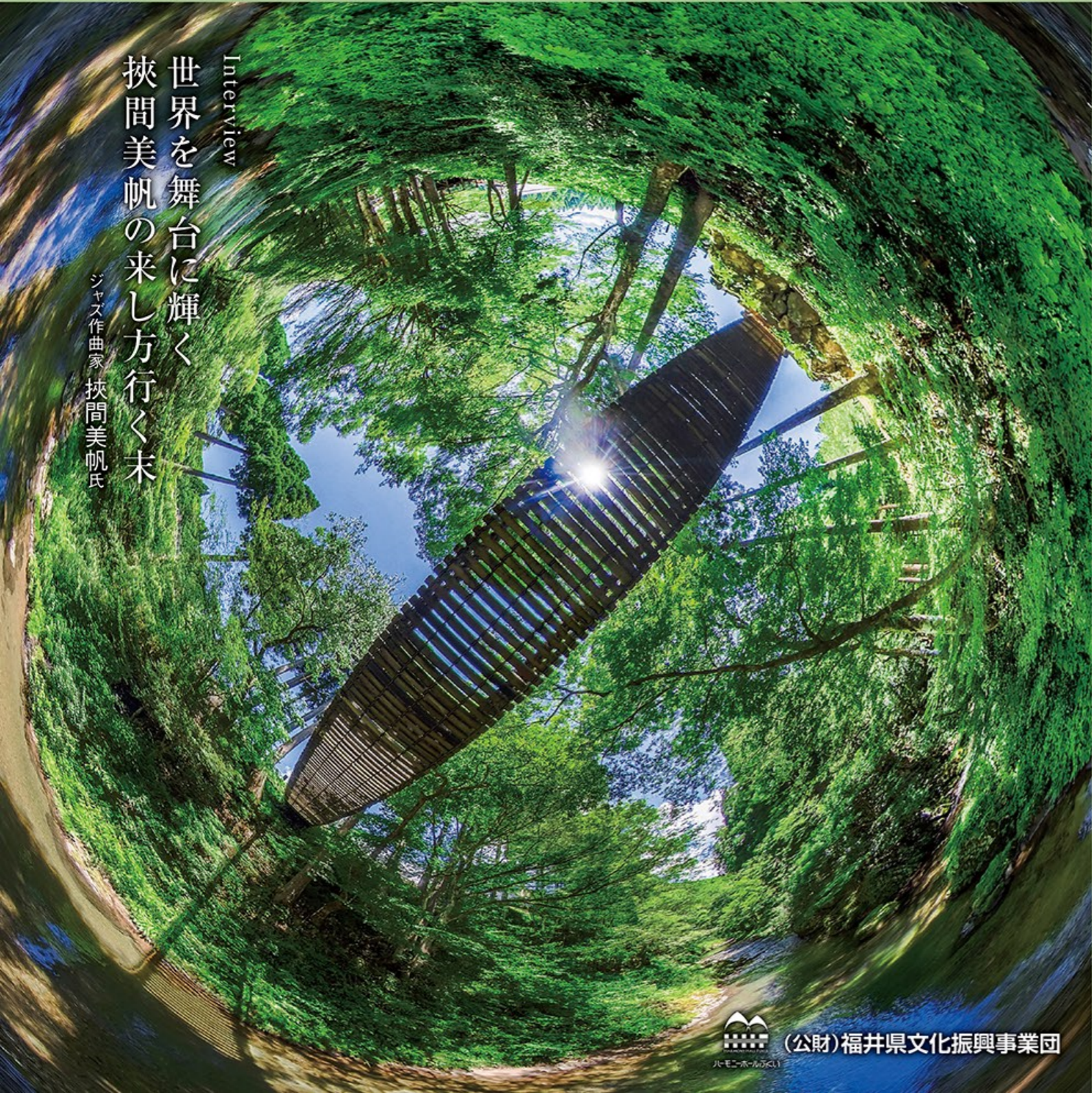
BUNKA

vol.  
86  
2022  
autumn



旬の文化が集うコミュニティマガジン 季刊  
ブンカ  
BUNKA vol.86 2022.9.15

発行 公益財団法人 福井県文化振興事業団 福井県立音楽堂「ハーモニーホールふくい」  
〒918-8152 福井市今市町40-1-1 ☎077-638-2288 <https://www.hhl.jp>



Interview  
世界を舞台に輝く  
挟間美帆の来し方行く末  
ジャズ作曲家 挟間美帆氏

 (公財) 福井県文化振興事業団  
ハーモニーホールふくい



ハーモニーホールふくい

かずら橋 (池田町)



近くにある「ツリーピクニックアドベンチャーいけだ」は、池田町の大自然を生かした体験型施設。日本最大級のメガジブリアンは大人気。

住所/今立郡池田町土合尾14-7-1  
(そばの郷 池田屋横水車広場内)  
TEL/0778-44-6878(そばの郷 池田屋)  
営業/3月下旬~12月上旬の9:00~17:00  
料金/大人300円、小中学生200円  
アクセス/北陸自動車道「武生IC」または「鯖江IC」から車で35分  
「福井IC」から車で40分



揺れるつり橋にドキドキ  
自然の力で恋も成就!?

池田町の足羽川溪谷にかかる「かずら橋」は、平成2(1990)年に自然の醍醐味を味わえる池田観光の目玉として登場しました。橋はシラクチカズラというツル植物を編んで作られていて、全長は44メートル、幅1.8メートル。ゆらゆらと不安定に揺れ、しかも足元の床板の隙間からは12メートル下の川面が目飛び込んでくるスリル感がたまらないと評判です。

近くにはカズラという地名や平家の落人伝説も残るなど歴史ロマンも漂いますが、近年は「恋愛のパワースポット」としても人気。カッパルで渡ってハラハラドキドキを共有する「つり橋効果」と、橋の下で2つの川が合流しているという縁起から、というのがその理由です。

橋の上からはもちろん、下から見上げるかずら橋も壮観。池田町には他にも、大自然を満喫できるさまざまな施設があるので、ぜひ楽しんでください。池田自慢の手打ちそばを味わうのもお忘れなく。

CONTENTS

- 1 今号の表紙
- 2 Essay 工芸でつながる北陸 文 朝倉由希氏
- 3 Interview 世界を舞台に輝く 挟間美帆の来し方行く末 ジャズ作曲家 挟間美帆氏
- 5 「ハーモニーホールふくい」自主公演情報
- 9 越のルビーアーティスト Pulse Du (打楽器デュオ)
- 10 アートシーンを召し上げられ 福田裕理氏 (画家)
- 11 私の好きなハーモニーホールふくい 小曾根 真氏 (ジャズピアニスト) / カーテンコール
- 12 アートに会いに「米五の『みそ屋大賞』」(福井市)  
モノガタリはここから「常高寺石階段」(NHK連続テレビ小説「ちりとてちん」)
- 13 2022年10~12月開催「ハーモニーホールふくい」コンサート情報
- 14 Information

読者のみなさまへ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、掲載している公演の開催日時や出演者などの情報は8月31日時点のものであり、予告なく変更される場合があります。詳しくは「ハーモニーホールふくい」の公式WEBサイト (<https://www.hhf.jp>) をご確認ください。

Essay

工芸でつながる北陸

文 朝倉由希



あさくらゆき ●福井市生まれ・在住。京都大学文学部卒業。東京藝術大学大学院音楽研究科応用音楽学博士後期課程修了。博士(学術)。アートマネジメント、文化政策を専門とする。2017年度から文化庁地域文化創生本部研究官。2021年4月から公立小松大学国際文化交流学部准教授。現在、文化庁文化創造アナリスト、福井県芸術文化アドバイザー。共著に「文化で地域をデザインする―社会の課題と文化をつなぐ現場から」(学芸出版社、2020)など。

北陸工芸の祭典、「GO FOR KOGEI」が今年も開催される(9月17日~10月23日)。富山、石川、福井の北陸3県から工芸の魅力を発信する催しで、2020年に初めて開催された。

北陸地方は、山や海など豊かな自然に恵まれ、その風土の中で多様な工芸が生み出されてきた。工芸の魅力は、自然の素材を使い、ローカルに根差し、作り手の熟練の技が質感を持って伝わってくることであり、持続可能な社会のあり方を模索する現代において、その価値が大きいと再評価されている。

近年北陸各地では、工芸に新たな感性で光を当て、魅力を発信する工芸祭が行われている。3県7地域(越前市、鯖江市、小松市、能美市、金沢市、高岡市、富山市)の産地それぞれで行われている工芸祭の連携を図り、一体的にみせようというのが、企画のひとつの柱である。各工芸祭の内容は様々であるが、工房見学ができ、作り手の顔が見えてコミュニ



金重有邦<伊部大柱> 大瀧神社・岡太神社奥の院に至る空間の展示 写真:方野公寛

ケーションをとれるものが多い。若い力が担い手となり、産地同士のつながりも生まれ、工芸の新しい価値が発信されつつある。

もうひとつの大きな柱が、重要文化財に指定された神社仏閣で行われる展覧会である。福井県は和紙の里の大瀧神社・岡太神社が会場となり、富山県は高岡市の勝興寺、石川県は小松市の那谷寺である。これら歴史的建造物を会場に、工芸の枠に収まらない、アート表現が展開される。

昨年、3県の全ての会場を巡った。文化財の建造物を他の用途に使う手法は「ユニークベニュー」と呼ばれるが、場の歴史的な背景と、作品の雰囲気とが合致していないと、陳腐なものになりかねない。しかし、各会場での展示は、そのような事態に陥ることなく、見事に場の力が引き出されていった。寺院の部屋いっぱいを使ったスケールの大きな作品から、自然の中に溶け込むような素材感を生かした作品まで、非常に多彩な表現を楽しむことができた。アートや

工芸作品を、美術館の中にとどめるのではなく、場の特性を生かして展示し表現する手法を「サイト・スペシフィック」というが、場の歴史と、素材を生かした工芸的作品が双方に魅力を引き立て、実に効果的に感じられた。

また、一連の展覧会を見るのに3県を移動するというのも、新鮮だ。移動は決して便利とは言えないが、北陸の田園風景を楽しみながらゆっくりと旅をし、その先で工芸の新しい表現に出会うというのも、心が躍る特別な体験であった。

北陸3県にまたがる企画は、北陸新幹線の敦賀延伸をひかえた今、とりわけ意義深い。「北陸」としてまとまり、現代に見直される工芸の価値を発信することは、首都圏や海外へのインパクトも大きい。それはローカルに根差す文化をあらためて見つめなおすことにもつながるだろう。この意義ある連携が今後も発展していくことを願いながら、今年も3県をゆっくり巡ってみようと思う。

ジャズ作曲家

# 挟間美帆

Miho Hazama

世界を舞台に輝く  
挟間美帆の来し方行く末



はざまみほ●国立音楽大学およびマンハッタン音楽院大学院卒業。2012年にジャズ作曲家としてメジャーデビュー。2016年には米ダウンビート誌「未来を担う25人のジャズアーティスト」にアジア人でただ1人選出。2019年ニューズウィーク日本版「世界が尊敬する日本人100」に選ばれるなど高い評価を得る。2017年からシエナ・ウインド・オーケストラのコンポーザー・イン・レジデンス、2019年からデンマークラジオ・ビッグバンド首席指揮者、2020年にはオランダの名門メトロポール・オーケストラの常任客演指揮者に就任。

## 小学生の時に憧れた「作曲家」という仕事

11月に自身が首席指揮者を務めるデンマークラジオ・ビッグバンド(以下DRBB)を率いて初来福する挟間美帆さん。現在はニューヨークを拠点に、デンマークを含むヨーロッパ各地を歩き来しながら「ジャズ作曲家」として活動を繰り広げています。

「私にとってニューヨークは、自分のブランドを築く場所です。毎晩数多くのライブや

ショーが行われているニューヨークは、ジャズ・ミュージシャンにとっては刺激にあふれているところであり、それをすべて吸収しながら自分のブランドに活かすか、ということと日々格闘しています」

中でも2001年に放送された「北条時宗が大好きで、その音楽を担当していた栗山和樹さんに憧れ、栗山さんが教えていた国立音楽大学への進学を決意。大学で学んだのはクラシックの作曲でした。

## 人生の転機となった山下洋輔との出会い

そんな挟間さんの人生における最大の転機は、大学3年生の時にやってきました。

2016年にはアメリカのジャズ専門誌「ダウン・ビート」が選ぶ「未来を担う25人のジャズアーティスト」に選出。また2019年には、自らがプロデュースするジャズバンド「JUNE」のアルバム「ダンサー・イン・ノー・ホエア」がグラミー賞にノミネートされるなど、世界が注目する挟間さんですが、作曲家になりたいと思ったのは小学生の時だったそうです。

「国立音大ではジャズのビッグバンドのサークルに入っていたんですが、時々講師としていらしていた山下洋輔さんから、大学3年の時に突然メールが来て、今度新しく書いたピアノ協奏曲第3番のオーケストレーションを頼まれました。実は、

「両親がヤマハ音楽教室に通わせてくれました。そこで、誰かの真似ではなく自分のオリジナリティを出せる作曲に興味を持ちました。また、当時NHKの大河ドラマにハマっていました、サウンドトラックを演奏するオーケストラの音に魅了された、こんな音楽を書きたい」と思いました」

シオンを頼まれました。実は、恩師である栗山和樹先生が推薦してくれたことが後でわかったんですが、最初はいたずらメールかと思ったくらいでした(笑)」

この山下洋輔さんとの出会いが、挟間さんの人生を大きく動かすことになりました。当時、ド

ラマや映画の音楽はコンピュータによる作曲の時代に入っていて、子どもの頃からオーケストラ音楽の作曲家を目指してきた挟間さんは、夢を見失いかけている状態でした。

「そんな時山下さんから、世の中にはジャズで作曲している人もいる、しかも女性のジャズ作曲家もいる、ということを知りました。アーティストとしての作曲家という道を示唆してくれ、ジャズ作曲家になるなら応援すると背中を押してくれたんです」

こうして、国立音楽大学を卒業した挟間さんはニューヨークに渡り、マンハッタン音楽院でジャズ作曲家への道を歩み始めたのです。

## 世界で輝く挟間美帆の新たな挑戦

DRBBのポストについての話は2019年。挟間さんはそれを「新しい挑戦」と語ります。

「これまで自分自身のブランドにすべてを費やしてきましたが、首席指揮者という

ポストでは自分の力をいかにバンドのために使うかというのが課題となります。バンドの可能性を信じて、それを一番いいところまで持っていくという責任のある活動であり、ニューヨークで自分のバンドとやっているのとは違う、新しい挑戦だといえます」

マイペースだが周りに配慮することを忘れない、というデンマークの人々の特徴がDRBBの音楽にも表れているという挟間さん。そのステージを体験するのが今から楽しみです。

構成・文/室田尚子  
(音楽評論家)



DRBBの本拠地コペンハーゲンのデンマークラジオコンサートホールでの公演風景。

11/18(金) 協賛: 福井信用金庫

挟間美帆&  
デンマークラジオ・ビッグバンド

●大ホール/開場 18:15 開演 19:00  
●全席指定・車いす席 ¥6,000 (小~大学生:半額)

特別協賛会員・友の会会員 2割引!

出演/指揮:挟間美帆  
ジャズバンド:デンマークラジオ・ビッグバンド

(協力:FBC)

※詳細はP.6へ



指揮：扶間美帆



ジャズバンド：デンマークラジオ・ビッグバンド

**親密で息の合ったメンバーが贈る  
北欧ジャズの醍醐味**

デンマークラジオ・ビッグバンドは、首都コペンハーゲンにある国営ラジオ局を本拠地に活動しています。2019年に首席指揮者となった扶間美帆は、コンパクトでありながら、モダンさと古い文化が共存しているこの街の良さを語ります。1日の終わりに家族とゆっくり時間を過ごす「ビュッゲ」と

いう習慣は、オンとオフの切り替えを大切にするデンマーク人ならではの。狭間にとってもコペンハーゲンでの時間は豊かな実りをもたらしているようです。

バンドのメンバーはとも仲が良く、ステージ上で音楽を共有する雰囲気も、そんな息の合ったバンドならではの親密で内容の濃い音楽を聴かせるにちがいません。

協賛：福井信用金庫

**挟間美帆 & デンマークラジオ・ビッグバンド**

**11.18** 金

18:15開場 19:00開演 / 大ホール  
全席指定・車いす席 ¥6,000 (小~大学生:半額)

特別協賛会員・友の会会員 **2割引!**

出演 / 指揮：扶間美帆  
ジャズバンド：デンマークラジオ・ビッグバンド

(協力：FBC)

チケット発売中



ピアノ：中瀬智哉 指揮：山田和樹



管弦楽：読売日本交響楽団

関連企画を10/21(金)に開催!  
注目のピアニスト中瀬氏の演奏をいち早く楽しめるチャンス!  
詳細はP.14をご覧ください。

**華麗なオーケストラの音色で  
新たな年の幕開けを!**

2023年は華麗で壮大なオーケストラの響きで幕開けです。2020年に福井で喝采を浴びた山田和樹指揮、読売日本交響楽団のコンビが再び登場します。曲目はリヒャルト・シュトラウスの「アルプス交響曲」。アルプスの夜明けから日没までを描いた作品で、まるで大スクリーンの映画のような迫

力ある情景を、大編成のオーケストラが色彩豊かに描き出します。また前半にはラフマニノフ作曲「ピアノ協奏曲第2番」のソリストとして富山県出身の中瀬智哉が登場。弱冠16歳ながら国内外のコンクールで優秀な成績を収め続ける期待の新星との共演にご注目ください。

S席5000円というリーズナブルな料金も魅力。お年玉価格で超一流の音楽に触れるチャンスです。

協賛：FBC

**オーケストラキャラバン  
ニューイヤーコンサート2023  
山田和樹指揮  
読売日本交響楽団  
ピアノ：中瀬智哉**

**2023.1.22** 日

14:15開場 15:00開演 / 大ホール  
S席 ¥5,000 A席(バックシート) ¥4,500

※「文化庁 統括団体によるアートキャラバン事業」の助成により、お求めになりやすい価格となりました。学生席・U25(※25歳以下を対象としたチケット)の取り扱いはありません。

出演 / 指揮：山田和樹  
ピアノ：中瀬智哉  
管弦楽：読売日本交響楽団  
曲目 / ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第2番  
R.シュトラウス：アルプス交響曲

(主催：読売日本交響楽団)

チケット発売日(電話・窓口・インターネット)

会員先行 特別協賛：10/18(火) 友の会：10/19(水)  
一般 10/22(土)



ピアノ、プロデュース：木下由香



ピアノ：松永みなみ



ピアノ：伊藤明美

**今年の秋は家族そろって  
ピアノを聴こう!**

ステージ上で演奏を楽しめること好評をいただいている「秋の子ども音楽会」。今年のプロデュースは越のルビーアーティストで、日頃から親子向けコンサートやワークショップなどを積極的に展開しているピアニストの木下由香。また「ママパディレクターズ」として、7人のママさんと2人の

パパさんが一緒にコンサートの制作に参加してくれています。「もっとピアノが好きになる」と題して、ソロから連弾、2台ピアノまで、バラエティ豊かなピアノの世界をお届けできるコンサートになりそう。

共演は同じく越のルビーアーティストの松永みなみと伊藤明美。赤ちゃんから大人まで誰でも楽しめるコンサートです。ご家族で、またお友達も誘って皆様でお越しください。

協賛：日華化学

**秋の子ども音楽会  
ステージで大きく  
はじめてのコンサート  
~もっとピアノが好きになる~**

**11.6** 日

2回公演 ①10:30開場 11:00開演  
②13:30開場 14:00開演

大ホールステージ  
ステージ席(売り切れ)・2階席(全席自由) ¥2,000  
(0歳~高校生:半額)

出演 / ピアノ、プロデュース：木下由香  
ピアノ：松永みなみ、伊藤明美  
制作補助：ママパディレクターズ

チケット発売中



企画構成・解説：小宮正安 ソプラノ：吉田珠代 ヴァイオリン：近藤 薫



ヴァイオリン：戸上眞里 ヴィオラ：加藤大輔



チェロ：渡邊辰紀 コントラバス：遠藤終一郎

**モーツァルトの生きた時代  
愛されていた音楽たち**

ハーモニーホールふくい主催「ブナカサろん」でもおなじみのヨーロッパ文化史研究家の小宮正安が企画・解説する本コンサートは、モーツァルトと、彼の陰に埋もれてしまった同時代の作

曲家の作品をお贈りします。演奏は、東京フィルハーモニー交響楽団コンサートマスターの近藤薫と仲間達による弦楽五重奏。弦楽四重奏にコントラバスが加わったスタイルで、奥行きのある響きはオーケストラに匹敵する世界を生み出します。さらに、越のルビーアーティストで、オペラやコンサートに引っ張りだこのソプラノ吉田珠代が登場。モーツァルトやサリエリのオペラ・アリアを披露します。

演奏の間には、小宮によるスクリーンを使った解説も。知られざる18世紀音楽の世界を丁寧に紐解きます。

協賛：URALA

**オペラ・アリアと弦楽の調べ  
~モーツァルトに消えた才能たち~**

**11.27** 日

13:15開場 14:00開演 / 小ホール  
全席指定・車いす席 ¥3,000  
(小~大学生:半額)

出演 / 企画構成・解説：小宮正安  
ソプラノ：吉田珠代  
ヴァイオリン：近藤 薫、戸上眞里  
ヴィオラ：加藤大輔  
チェロ：渡邊辰紀  
コントラバス：遠藤終一郎  
曲目 / モーツァルト：「フィガロの結婚」から「楽しい思い出どこへ」  
「ドン・ジョヴァンニ」から「言わないでください、敬愛する人よ」  
アイブラー：弦楽五重奏曲 ほか

チケット発売中

BLUE NOTE TOKYO presents  
上原ひろみJAPAN TOUR 2022  
“SAVE LIVE MUSIC FINAL”

12.13 日

18:15開場 19:00開演 / 大ホール  
S席 ¥7,800 A席 ¥6,800 (小~大学生:半額)  
プログラム・ステージ / 上原ひろみSOLO、上原ひろみ ザ・ピアノクインテット  
出演 / ピアノ:上原ひろみ  
ヴァイオリン:西江辰郎  
ヴァイオリン:ビルマン聡平  
ヴィオラ:中 恵菜  
チェロ:向井 航

(企画制作: BLUE NOTE JAPAN / ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス)  
(協力: ユニバーサル ミュージック / ヤマハ株式会社)

チケット発売日(電話・窓口・インターネット)  
会員先行 特別協賛: 10/18(火) 友の会: 10/19(水)  
一般 10/22(土)

この日、この場所でしたか  
生まれない音楽

昨年の「東京2020オリンピック開会式」での演奏も記憶に新しい、世界的ジャズピアニスト上原ひろみ。コロナ禍となった2020年8月から苦境にあるライヴ業界の救済を目的に「SAVE LIVE MUSIC」シリーズをスタート。今年はいよいよ多くの人に届けたいと思いい、ホールツアー「SAVE LIVE

MUSIC FINAL」を開催。追加公演として12月13日に八モニーホールふくいで公演が決定しました。

ピアノの無限な可能性を感じられる「上原ひろみSOLO」、ジャズピアノと新日本フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター西江辰郎をはじめとした弦楽四重奏の繰り出す音の饗宴「上原ひろみ ザ・ピアノクインテット」。即興演奏で2度と同じものは聴けない一期一会の音楽は必聴です。



ピアノ: 上原ひろみ



ヴァイオリン: 西江辰郎

ヴァイオリン: ビルマン聡平



ヴィオラ: 中 恵菜

チェロ: 向井 航

協賛: 福井新聞社 FBC 福井テレビ

篠原悠那×中 恵菜×荒井 結  
弦楽三重奏への誘い

2023.2.5 日

13:15開場 14:00開演 / 小ホール  
全席指定・車いす席 ¥3,000 (小~大学生:半額)  
出演 / ヴァイオリン:篠原悠那  
ヴィオラ:中 恵菜  
チェロ:荒井 結  
曲目 / コダーイ:インテルメッツォ  
ドホナーニ:弦楽三重奏のためのセレナード  
ベートーヴェン:弦楽三重奏のためのセレナード ほか

チケット発売日(電話・窓口・インターネット)

会員先行 特別協賛: 11/15(火) 友の会: 11/16(水)  
一般 11/19(土)

注目の3人が奏でる  
奥深き弦楽三重奏の世界

年々、音色に深みが増すチェリスト荒井結。聴く人の心を虜にする演奏で抜群の存在感を放つ荒井が「この2人との演奏を福井の皆さんに届けたい」と、篠原悠那、中恵菜との室内楽コンサートを企画。

篠原(坂井市出身)は、ソリストとしてだけでなくホテル・オーケラ音楽賞も受賞したプロの弦楽四重奏団「カルテット・アマビレ」のメンバーも務める福井が誇るヴァイオリニスト。中は、このカルテットのヴァイオリストをはじめ、12月に開催される「上原ひろみ JAPAN TOUR2022」のメンバーなど多方面で活躍。今注目の3人が福井に集結します! 熱い演奏で、コダーイ、ドホナーニ、ベートーヴェンなど弦楽三重奏の王道プログラムをご堪能ください。



ヴァイオリン: 篠原悠那

ヴィオラ: 中 恵菜

チェロ: 荒井 結

協賛: 福井新聞社 FBC 福井テレビ

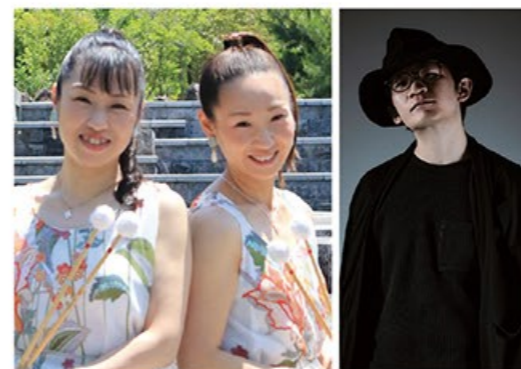
打Empathy vol.20  
~百花繚乱~

10.16 日 チケット発売中

13:15開場 14:00開演 / 小ホール  
全席指定・車いす席 ¥3,000 (小~大学生:半額)  
出演 / 打楽器、マリンバ: Pulse Du (平岡愛子、山崎智里)  
ピアノ: 菊池亮太  
曲目 / ヤーリヴ: Gyro  
ジョン・ウィリアムズ: 映画「SAYURI」から さゆりのテーマ ほか

新感覚の音楽世界  
マリンバ・デュオとピアノ

人気打楽器デュオPulse Duが県内各地で開催してきた「打Empathy」シリーズの記念すべき20回目は、人気ピアノYouTuberの菊池亮太との共演。新感覚のライヴステージをどうぞお聴き逃しなく!



打楽器、マリンバ: Pulse Du

ピアノ: 菊池亮太

日本と西洋! 伝統音楽が融合する摩訶不思議な世界!?  
サムライクラシック ~和魂洋才~

10.10 月・祝 チケット発売中

13:15開場 14:00開演 / 大ホール  
全席指定・車いす席 ¥5,500 (小~大学生:半額)  
出演 / スギテツ(ピアノ、作曲:杉浦哲郎、ヴァイオリン:岡田鉄平)  
津軽三味線: 浅野 祥  
曲目 / ラ・津軽じゃんがネラ、扇桃線上のアリア  
ハンガリー舞曲 第5番 変奏曲「日本舞曲 第5番」  
津軽じゃんがら節、秋田荷方節、リベルタンゴ ほか  
(主催: MIN-ON)



前) 浅野 祥 後) スギテツ

日本と西洋が会おう!  
不思議な音楽世界を体験  
テレビやラジオで人気のピアノとヴァイオリンのデュオ・スギテツが、津軽三味線の浅野 祥と組んでお贈りする、西洋音楽と和とのコラボ。遊び心満載の「音楽実験室」を体験しにいらしてください。

協賛: 春風亭昇太

〈開館25周年記念公演〉  
春風亭昇太独演会

10.30 日 チケット発売中

15:15開場 16:00開演 / 大ホール  
全席指定・車いす席 ¥4,000 (小~大学生:半額)  
出演 / 落語: 春風亭昇太  
音曲師: 桂 小すみ

実力派真打がHIFに!  
唄と三味線の音曲にも注目

新作・古典問わず評価が高い春風亭昇太による独演会。共演の桂小すみは、幼少からピアノに親しみ、国費でウィーンに留学後、音楽教員を経て邦楽の道に進んだ異色派。古典芸に洋楽を取り入れた芸風で、会場を盛り上げます。



落語: 春風亭昇太

音曲師: 桂 小すみ

県民でつくる ふくいの第九2022

12.18 日 チケット発売中

13:15開場 14:00開演 / 大ホール  
全席指定・車いす席 ¥2,000 (小~大学生:半額) ※会員割引なし  
出演 / 指揮: 三河正典、ソプラノ: 横山恵子  
メゾソプラノ: 菅 有実子  
テノール: 高橋 淳、バリトン: 志村文彦  
合唱: ふくいフロイデ合唱団、管弦楽: 福井交響楽団  
合唱指導: 高橋かほる  
曲目 / ベートーヴェン: 交響曲 第9番「合唱付き」 ほか  
(主催: ふくい第九を歌う会、福井交響楽団)

響け! 福井の空に  
希望の第九

2年連続中止となった「県民でつくるふくいの第九」が満を持してのリベンジ。超一流のソリストを迎え、県民参加のオーケストラと合唱団による希望の歌声が、いよいよ年末の福井に高らかに響き渡ります。



指揮: 三河正典 ソプラノ: 横山恵子 メゾソプラノ: 菅 有実子

テノール: 高橋 淳 バリトン: 志村文彦 合唱指導: 高橋かほる



合唱: ふくいフロイデ合唱団

管弦楽: 福井交響楽団

福井ゆかりの音楽家  
越のルビーアーティスト Pulse Du (打楽器デュオ)

2人ならでできることがある。  
マリンバの産地・福井で、  
その魅力を広く伝えたい。



パルスド ●2011年、福井県立武生東高等学校出身の先輩・後輩である、プロ打楽器奏者 平岡愛子と山崎智里で結成。「Pulse」は「鼓動・拍」を、「Du」は「2人」を意味し、息のあった2人の演奏で音楽を楽しむことをコンセプトに展開。福井県産マリンバの魅力を広める活動を続ける。県内各地で自主企画コンサート「打empathy」を行い、今年10月にはハーモニーホールふくいで20回目のコンサートを開催する。

同じ高校の先輩後輩にあたる2人。出会いは、大学生になった平岡さんが高校の吹奏楽部を訪れ、山崎さんに打楽器を指導したことに遡ります。その後プロの打楽器奏者となった2人は、福井のイベントで再会し「意気投合。打楽器デュオ「Pulse Du」が誕生しました。

「性格は全然違って、山崎さんは行動派で、私は熟考する方」と平岡さん。「そこが良くて、得意分野を活かしてやっています」と山崎さんが笑顔で続けます。結成後は2人で企画するコンサート「打empathy」を県内各地で開き、マリンバの魅力を伝えてきました。2年前には、コロナ禍をきっかけにYouTubeでの配信も始まります。今年秋には20回目のコンサートを、2人が「特別な場所」と声を揃えるハーモニーホールふくいで開催。「百花繚乱」をテーマに掲げ、ピアノ・YouTuber 菊池亮太をゲストに、華やかな演奏を披露します。



2019年「打empathy vol.10」のアンコール。ゲスト、ピアノ大宅さおりさん、タップダンス浦上雄次さん、久保群青さんと白熱したパフォーマンスを繰り広げました。



2021年、結成10周年コンサートでは、自分達の映像に合わせて、打楽器四重奏曲を演奏。一人二役のアイデアが好評でした。

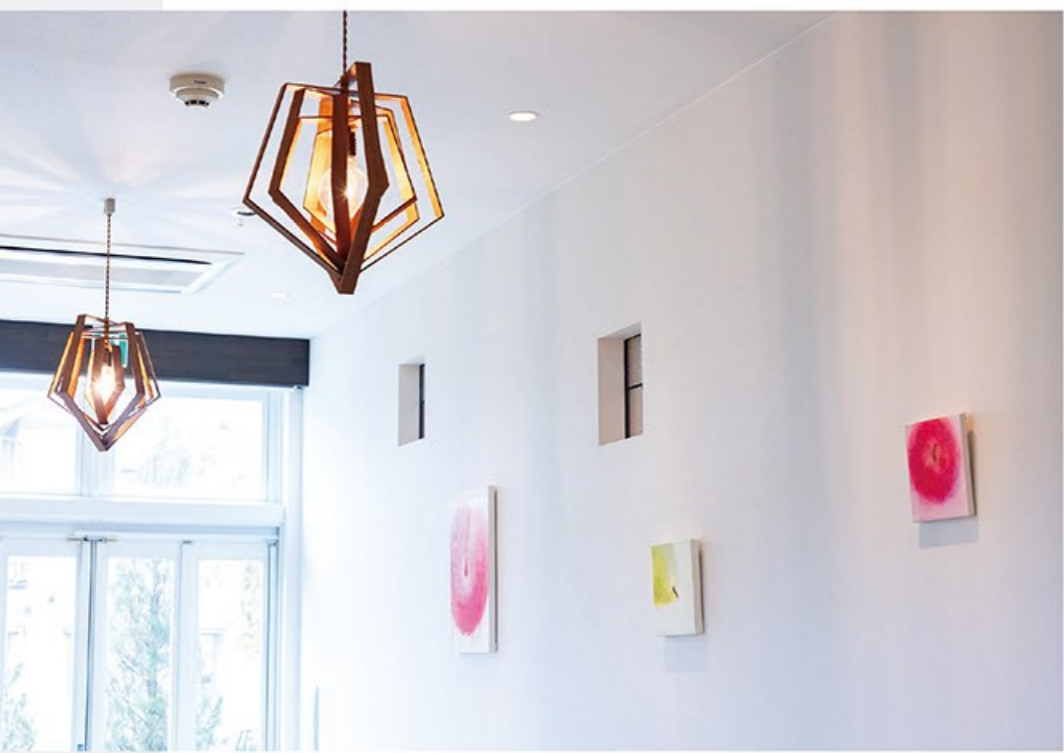
「思っています」と力を込めます。結成11年を迎える活動を、山崎さんは「私の幹となるもので、個人の活動もここに繋がっています。息を長く続けていきたい」と語ります。平岡さんも「音楽は一期一会。いろんな方の協力をいただき、これからも2人の生の演奏をお客様に楽しんでもいただけたら」と笑顔。多彩な出会いと経験が年輪のように着実に重ね、2人の音楽は未来へ大輪の花を咲かせます。

公式ホームページでは「越のルビーアーティスト」の演奏動画もご覧いただけます。  
<https://www.hhf.jp/artistbank/>

- 今後の活動
- 2022年9月23日(金・祝)：0歳からのクラシックコンサート/ハートピア春江 ハートピアホール
  - 2022年11月3日(木・祝)：杜北地区 西部緑道イルミネーションコンサート
  - 2023年3月：「打empathy vol.21」開催予定
- <https://www.facebook.com/pulsedu2011>  
<https://www.youtube.com/channel/UC73SyHlebSlrPrddvMUJWA>

Arts Happen!  
アートシーンを  
を  
召し上がれ

画家  
福田裕理



嗅ぎ取った色や匂いを  
どうやって表現するかが面白い



ふくだ・ひろみ ●1998年小浜市生まれ。福井大学教育学部・同教職大学院で美術教育と絵画制作を学ぶ。現在は同大学教育学部附属義務教育学校の常勤講師(教諭)。2022年、福井県文化課による若手美術家育成事業「ふくいアートアタック」に選抜され、銀座のギャラリーで個展を開催。県立美術館、熊川宿若狭美術館など各所で精力的に個展を開催。

■活動報告はこちらから  
@fukuda\_hiromichi  
10/24~10/29 [Stream | 2022]  
(銀座ギャラリーアートポイント)  
11/1~11/15 個展(ギャラリー喫茶サライ)  
12/25~1/9 BJ展(福井市美術館) 〇〇

「Arts Happen!」は、福井県内のレストランやカフェなどの飲食店などで、県内や福井にゆかりのある若手アーティストを中心とした作品を展示・販売する取り組みです。

透明感あふれる繊細なタッチのりんごや桃。福田裕理さんは果物を描く理由を「情報量が少ないから」と言います。人物や建物などは描くべき要素が多けれど、果物は基本的情報を誰もが持っている。「あとは、自分が嗅ぎ取った色や匂いをどう表現するかだけ。そこにハマっているのかもしれない」

使うのはアクリル絵の具。ガーゼやウエスでこすりつける、薄い色を重ねて透け感を出す、水を吹き付けて垂れさせるなど、さまざまな技法に挑戦。「学生時代に先生から言われた『せっかく失敗したんだから』という言葉が心に残っていて。なるほど、失敗してわかることがあるし、やってみないと何もわからないから」と、作家さん

の情報は熱心に見ていますよ」と喜びます。アートについて、「ビジュアルはあくまで情報。そこに何をのせるか、見る人がどう味わうかが面白い」と言う福田さん。「今の世の中は意味のあることを求めがちだけれど、意味はモノと対話した後から生まれるものだと思っんです。僕は「りんごの人」って言われるくらいりんごを描いているけれど、その時々には思いがあるからどれだけ描いても飽きないですよね」



Tendre(タンドル)  
坂井市春江町江留下高道169  
TEL / 0776-43-6863  
営業時間 / 11:30~14:30、18:00~21:00(予約のみ)  
日曜定休(不定休あり)

## 米五の『みそ屋大賞』（福井市）



本屋大賞ノミネート作品が発表された1月下旬から3月の審査会までの間に、ノルマ分の本を読む。「仕事をしながら大変だと思うけど、意外に楽しんでいるようです」と多田会長。

株式会社 米五（福井市春山2-15-26）

米屋として創業し、天保2（1831）年からみそ製造を手掛ける。大本山永平寺御用達。2018年に商品販売とカフェを備えた複合施設「みそ楽」をオープンした。2019年福井ふるさと企業最優秀賞、経済産業省「はばたく中小企業・小規模事業者300社2019」受賞など。

「みそ屋大賞」は、全国の書店員が選ぶ「本屋大賞」のノミネート作品から、米五の社員が「最も面白い1冊」を選考し勝手に表彰する企画。ユニークさが話題となり、本屋大賞の受賞作の帯紙に、みそ屋大賞のコピーと社員の感想が使われたこともあります。

元々は社員教育の一環として2014年にスタート。3月の本屋大賞の発表前に社員らが採点し、順位を決定します。18年からは福井市立図書館を会場に審査会を開催し、一般来場者が見守る前で社員が本のプレゼンを行っています。「遊び心で始めたが、読んで考えることで感性が養われ人としての幅が広がる。プレゼンも上達しました」と、発案した多田和博会長。同社では他にも音楽鑑賞など、幅広いアート体験で感性を磨く機会を設けています。

## アートに会いに

Meet the Art

## 私の好きな

### ハーモニーホールふくい



小曾根 真（ジャズ・ピアニスト）

おぞね・まこと ●バークリー音大を首席で卒業。米CBSと日本人初のレコード専属契約し全世界デビュー。チック・コリア、ゲイリー・パートンのデュオ、ビッグバンドNo Name Horsesとのツアーや、世界の主要オーケストラとの共演など、ジャンルを超えて躍進を続ける。



大小ホールの大屋根は、福井の伝統民家をイメージデザインされた。ハーモニーホールふくい 大ホールのアーティストロビーは、全国的にも稀有な幅が広い。

ハーモニーホールふくい「迎えられている」と感じる2つの“Broadway”

僕が好きな場所は2つあって、まず外からホールへ向かう路。豊かな田園の中に突然アートな建物を見つけるのだけど、大きいのに威圧感がなくて、和と洋の融合でもあるし、自然の中に文化があると感じさせてくれる、特別な建物ですね。そこへ向かう路はとてもワクワクするから、僕にとっぴの“Broadway”なんです。

それから、ホールに入ってきたアーティストロビーもまさに“Broadway”。気の通りの良さと、ふわっとした光のぬくもりが良いですよね。なんとも言えない豊かさで、「迎えられている」気分になって、そこを歩いていると、どんなステージにしようか、再びワクワクするんです。

（Broadway：「ハーモニー」にある劇場が並ぶエリア（キョウキ））

## 常高寺石階段（小浜市）

### モノガタリはここから



常高寺は大河ドラマ「江」の三姉妹の次女で、姉と妹の間を取り持ったお初（常高院）の菩提寺でもある。山門と石段の間を電車が走り抜ける様子は、「映える」撮影スポットとしても人気。

### NHK連続テレビ小説『ちりとてちん』

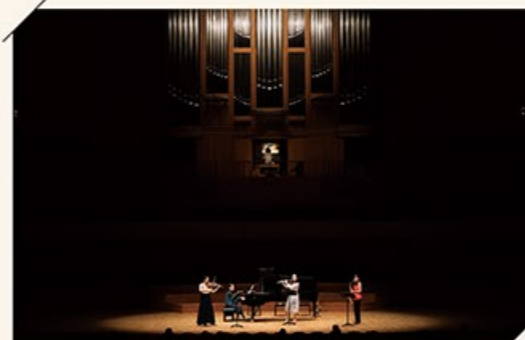
2007年10月～2008年3月放送（NHK大阪放送局制作）

ヒロイン・和代は自分を変えるため、住み慣れた小浜市から大阪に出て落語家を目指す。「落語」「若狭塗箸」という伝統の継承が大きなテーマで、個性豊かな人々が懸命に生きる姿を、笑いと涙で綴った。母親・糸子は鯖江出身、五木ひろしの大ファンという設定で、実際に本人がゲスト出演した。

NHK連続テレビ小説「ちりとてちん」で、若狭塗箸職人の家に育った和代喜代美（貫地谷しほり）が青春時代を過ごしたのが小浜市です。その後、大阪に出て落語家を目指すようになってからも、頻りに登場します。

視聴者の共感も集めたようので、放送後発売のDVDは「おしん」を抜き過去最高を記録しました。常高寺前の石階段では、喜代美が親友に将来を相談するシーンが撮影されました。上を走るJR小浜線に、時代設定に沿ったディゼル機関車が登場したことも話題に。石階段の上からは小浜の街や海が見渡せ、近くには古い町並みが残る三丁町などもあり、昔ながらの情緒が漂います。

## カーテンコール



オルガンと福井のアーティストたちの演奏でお届けする、耳と心を育む人気教育プログラム。園児対象に約10年続いたプログラムを、今年は誰もが参加しやすいコンサートとして開催。赤ちゃんからご年配の方まで、笑顔が溢れたコンサートになりました。

- 迫力ある演奏でよかったです。
- 心がどっつたよ！
- コロナ禍で、なかなか生の演奏を聴けなかったから、とてもよかったです。
- とても息のあった演奏で素敵でした。子どもリズムにあわせて体を動かして聴いていました。
- 音楽はもちろんですが、楽器や衣装、シャンデリアがキラキラで目をうばわれていました。

ハーモニーぴくにつく  
すてきな休日 おでかけしよう！  
2022年7月3日（日）開催



左から 見澤陸斗くん  
見澤大輔さん（あわら市）

電車を乗り継いでまさに“ピクニック気分”でやって来ました。陸斗は歌が好きなのですが、今日は楽器もいろいろ登場して「サクソフォンがかっこいい」と大はしゃぎ。拍手も上手にできていました。家で母親と生まれたばかりの妹に話して、今度は4人で来たいですね。



左から 高山藍里ちゃん  
高山枝里子さん（福井市）

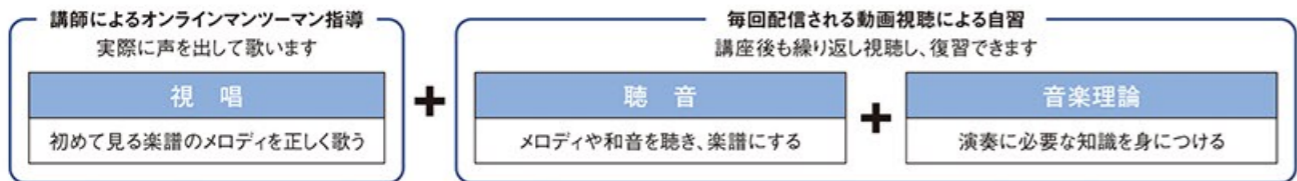
音楽教室で歌や踊り、エレクトーンやピアノなどいろんな音に親しんでいます。今日は初めて見る素敵なホールといろいろな楽器に「きれいな音がいっぱい」とワクワクの様子。ヴァイオリンを習いたいと言っているから、今日は生の演奏を聴けてよかったです。

令和4年度 未来の音楽人材育成事業「ハーモニーアカデミー2022」受講生募集のご案内

音楽を学ぶ意欲にあふれる県内の中学生、高校生を対象とした「ハーモニーアカデミー」の受講生を募集します。このアカデミーは、「ソルフェージュ」と呼ばれる音楽をより深く学ぶための基礎知識を習得する講座を中心として、福井ゆかりのアーティストとの交流、「ハーモニーホールふくい」主催公演への無料招待、また音楽の学習や進路等に関する個別相談までを含み、多角的に展開しています。

講座は、WEB会議ツールを利用して〈講師〉〈受講生〉〈ハーモニーホールふくい〉の3者をオンラインでつないでいきます。開講時間は土曜夜間に設定、遠隔地にお住まいの方でも移動の負担なく、ご自宅にてじっくりと音楽学習に取り組みます。県内各地からの受講申込をお待ちしております。

対象 / 福井県に在住する中学生・高校生
定員 / 初級・中級・上級の各コース12人
内容 / 視唱・聴音・音楽理論が学べるオンライン講座



講師 / 高橋かほる(仁愛女子高等学校教諭)
講座日時 / 10/29、11/19、11/26、12/10、12/24、1/14、1/28、2/11、2/25、3/11(全10回、すべて土曜日)
初級 18:00~、中級 19:10~、上級 20:20~(各コース約70分間)
受講料 / 5,000円 募集期間 / 9/17(土)~10/9(日) ※先着順受付、定員に達し次第締め切ります。

ハーモニーブンカさろんmeetsビジネスパーソンのためのクラシック音楽アカデミー

平日午後の人気企画「ハーモニーブンカさろん」と明日のビジネスに生きる講座「ビジネスパーソンのためのクラシック音楽アカデミー」のコラボレーション企画。参加者特典のスペシャルコンサートもお楽しみください。

日程 / 10月21日(金)
会場 / ハーモニーホールふくい 小ホール
出演 / お話: 福士千恵子(読売日本交響楽団 前・理事長)、演奏: 中瀬智哉(ピアノ)
時間 / 16:30~17:40 ハーモニーブンカさろん
18:00~18:20 スペシャルコンサート
18:30~19:40 ビジネスパーソンのためのクラシック音楽アカデミー
料金 / ハーモニーブンカさろん 2,000円(ドリンクバック&スイーツ付き)
ビジネスパーソンのためのクラシック音楽アカデミー 4,000円(1/22開催ニューイヤーコンサートS席鑑賞付き)
※参加要項については、Webサイトをご覧ください。



中瀬智哉

上記2事業・お問い合わせ (公財) 福井県文化振興事業団 事業部 TEL.0776-38-8289(9:00~17:00)

編集後記

県立音楽堂は、故・岩城宏之指揮、県民オーケストラ&合唱によるマラーの交響曲第2番「復活」で幕を開けました。四半世紀を経た今、そのホールから新しい命が生まれようとしています。30人の応募から選ばれた8人のメインキャスト、福井県民を中心とした歌とダンスのアンサンブル、演奏の越のルビーアーティストら総勢100人を超える出演者らが繰り広げる新演出ミュージカル「雪の女王」です。命を吹き込まれて生まれたホールが子を産み親になり次代に繋ぐ...

【ハーモニーホールふくい 特別協賛社ご芳名】 ※50音順

List of sponsors including Arix, URALA, JAKUETS, 日華化学, 福井銀行, 福井新聞社, 福井テレビ, FUKUVI, リフージュール株式会社, CLAD CORPORATION, FM FUKUI, FBC, ますも証券, 北陸銀行, 三井物産株式会社.

3 プルグミュラーコンクール2022 北陸ファイナル
(土) ●小ホール ●10:30開始
●無料(関係者のみ)
※MPC楽器センター福井
☎0776-52-0711

4 オーケストラ・キャラバン
~オーケストラと心に響くひとときを~
街を元気に! 関西フィル福井公演
オーケストラ de ポップスコンサート
●大ホール ●15:00開演
●全席指定:2,000円
※(公財)関西フィルハーモニー管弦楽団
☎06-6115-9911

ピティナ ピアノステップ
福井冬季地区
●小ホール ●10:00開演
●無料(関係者のみ)
※鯖江ゆめいっぱい☆ステーション 橋本
☎080-3045-6303

9 ハープと歌が織りなす福井の響き
~ Three Harps & Vocals ~
(金) ●小ホール ●19:00開演
●一般:2,000円
学生(小~大学生):1,000円
未就学児:無料
※The Three コンサート 実行委員会
harpmusic@outlook.jp

10 福井大学フィルハーモニー管弦楽団
第70回 定期演奏会
(土) ●大ホール ●13:30開演
●全席自由:500円
※福井大学フィルハーモニー管弦楽団 廣沢
☎090-8189-9073

11 第13回
日本パッサコンクール福井大会
(日) ●大ホール ●10:00開始
●無料(関係者のみ)
※日本パッサコンクール福井大会実行委員会 徳永
☎090-4324-8832

福井大学吹奏楽部
第43回 定期演奏会
●小ホール ●13:00開演
●全席自由:200円
※福井大学吹奏楽部 矢野
☎090-6363-1355

13 BLUE NOTE TOKYO presents
上原ひろみ JAPAN TOUR 2022
"SAVE LIVE MUSIC FINAL"
(火) ●大ホール ●19:00開演
●S席:7,800円 A席:6,800円
※ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

17 福井合奏団
第54回 定期演奏会
(土) ●小ホール ●19:00開演
●一般:2,000円
小中高生:1,000円(当日各500円増)
※福井合奏団 橋本
☎080-4254-4904

18 県民でつくる
ふくいの第九2022
(日) ●大ホール ●14:00開演
●全席指定・車いす席:2,000円
※ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

24 松井恵美子門下生
ピアノ発表会
(土) ●小ホール ●14:00開演
●無料
※松井 ☎0776-24-7245

25 Music style 2022
~ピアノ・エレクトーン発表会~
(日) ●小ホール ●13:00開演
●無料(関係者のみ)
※ゆきえんせいの音楽教室
☎0776-33-5385

11 第33回 福井県高等学校総合文化祭
音楽フェスティバル 吹奏楽部門
(金) /マーチングバンド・バンド・ワグリング部門
●大ホール ●10:00開演
●無料(関係者のみ)
※北陸高等学校 明石
☎0776-23-0321

12 とっておきの音楽会
第35回 教室発表会
(土) ●小ホール ●15:30開演
●無料(関係者のみ)
※廣田 ☎090-2098-5300

13 ジブリの思い出がいっぱい
~オーケストラによるトリムコンサート~
(日) ●大ホール ●14:00開演
●一般:4,800円
こども:2,800円(4歳以上小学生まで)
※サンプラザミュージック
☎06-6225-2237(平日10:00~18:00)

18 狭間美帆&
デンマークラジオ・ビッグバンド
(金) ●大ホール ●19:00開演
●全席指定・車いす席:6,000円
●一般:2,000円
※ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

19 さくらびあの ピアノ発表会
(土) ●小ホール ●10:00開演
●無料(関係者のみ)
※さくらびの
☎0778-22-7404

20 越前ウィンドアンサンブル
第33回 定期演奏会
(日) ●大ホール ●14:00開演
●全席自由:500円(小学生以下無料)
※越前ウィンドアンサンブル 中尾
☎090-8265-0244

ウィンドアンサンブル・ソレイユ・ふくい
第23回 定期演奏会
●小ホール ●14:00開演
●一般:500円 小中高生:300円
※ウィンドアンサンブル・ソレイユ・ふくい 松田
☎090-2835-3355

23 Fukui Pipe Organ Project vol.2
声楽、器楽、パイプオルガンで奏でるJ.S.バッハ
(水・祝) ●大ホール ●13:30開演
●全席自由/一般:3,000円
ペア(一般2枚):5,000円
高校生まで:500円(5歳から入場可)
※南シムジカ ☎054-294-8127

福井マンドリンクラブ
第43回 定期演奏会
●小ホール ●14:00開演 ●無料
※福井マンドリンクラブ 宮川
☎090-9447-5831

26 清塚信也
47都道府県ツアー2022-2023
(土) ●大ホール ●13:30開演
●全席指定:6,000円
※清塚信也プロモーション北陸
☎025-246-3939

27 <越のルビープロジェクト>
オペラ・アリアと弦楽の調べ
~モーツァルトに消えた才能たち~
(日) ●小ホール ●14:00開演
●全席指定・車いす席:3,000円
※ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

3 高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニスト
コンサートツアー2022-2023
(土) ●大ホール ●14:30開演
●全席指定:6,800円
※エンタメスタイル ☎076-256-5538

ハーモニーホールふくい
コンサート情報

CONCERT INFORMATION

[2022.10.11.12]

23 地域が奏でるハーモニー2022
ハーモニーあそびアンサンブル
第28回 定期演奏会
(日) ●大ホール ●14:00開演
●全席自由:500円(高校生以下無料)
※福井市麻生津公民館 ☎0776-38-4383

令和4年度 第73回
福井県音楽コンクール 本選会
●小ホール ●10:00開始 ●無料
※福井県音楽コンクール運営委員会事務局
☎070-5060-0592

29 第21回 おたまじゃくし
Autumn ピアノコンサート
(土) ●小ホール ●10:30開演
●無料(関係者のみ)
※おたまじゃくしの会 松永 ☎0776-35-3551

30 <開館25周年記念公演>
春風亭昇太独演会
(日) ●大ホール ●16:00開演
●全席指定・車いす席:4,000円
※ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

こもれ陽の会 第21回 Vocal Concert
●小ホール ●14:00開演
●一般:2,000円 学生:1,000円
※こもれ陽の会 天藤 ☎090-2120-4922

Brass Band ROAR!
8th Concert
●小ホール ●13:30開演
●全席自由:500円
※Brass Band ROAR! 齋藤
☎090-7746-6532

3 第24回 福井県警察音楽隊
定期演奏会
(水・祝) ●大ホール ●13:30開演
●無料(要整理券)
※福井県警察本部 警務部民衆サポート課広報係
☎0776-22-2880

第45回 アウストルック同好会
ピアノ発表会
●小ホール ●13:45開演
●無料(関係者のみ)
※アウストルック同好会 福岡
☎0776-34-7235

5 第33回 福井県高等学校総合文化祭
音楽フェスティバル 器楽・管弦楽部門
(土) ●小ホール ●13:00開演
●無料(関係者のみ)
※福井県立高志高等学校 久島
☎0776-24-5175

6 <越のルビープロジェクト>
秋の子ども音楽会
ステージでくはじめてのコンサート
~もってピアノが好きになる~
(日) ●大ホールステージ
●①11:00開演/②14:00開演
●ステージ券(売り切れ)・
2階席(全席自由):2,000円
0歳~高校生:1,000円
※ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

10 第33回 福井県高等学校総合文化祭
音楽フェスティバル 日本音楽部門
(木) ●大ホール ●13:00開演
●無料(関係者のみ)
※福井県立高志高等学校 藤部
☎0776-24-5175

10月

1 第65回
中部日本吹奏楽コンクール本大会
(土) ●大ホール ●10:00開演
●全席自由:2,000円
●全席自由:500円(高校生以下無料)
※武生第二中学校 宮本
☎0778-23-1422

2 第65回
中部日本吹奏楽コンクール本大会
(日) ●大ホール ●10:00開演
●全席自由:2,000円
●全席自由:500円(高校生以下無料)
※武生第二中学校 宮本
☎0778-23-1422

9 ふくい県民総合文化祭
第16回
「邦楽ふれあいフェスティバル」
(日) ●大ホール ●13:00開演
●無料(要整理券)
※邦楽ふれあいフェスティバル運営委員会 水井
☎090-3291-0669

10 日本と西洋! 伝統音楽が融合する
慶賀不思議な世界?
サムライクラシック
~和魂洋才~
(月・祝) ●大ホール ●14:00開演
●全席指定・車いす席:5,500円
※ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

15 ありがとうコンサート2022
(土) ●大ホール ●14:00開演
●無料
※鯖江市東郷中学校
☎0778-65-0104

16 <越のルビープロジェクト>
打empathy vol.20
~百花繚乱~
(日) ●小ホール ●14:00開演
●全席指定・車いす席:3,000円
※ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

21 ハーモニーブンカさろん meets
ビジネスパーソンのための
クラシック音楽アカデミー
(金) ●小ホール ●16:30開演
●詳細はP.14をご覧ください
※ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

22 令和4年度 第73回
福井県音楽コンクール 本選会
(土) ●小ホール ●10:00開始
●無料
※福井県音楽コンクール運営委員会事務局
☎070-5060-0592